## Ⅱ　河川利用推進支援事業

### 【河川環境・利用施設整備事業】

河口の碑　　NPO法人大川未来塾

### 【美化活動支援】

筑後川清掃資材購入　　協会経理

カヌー　一式

ライフジャケット　一式

ヘルメット　一式

トランシーバー　一式

## 【広報活動支援】

### 九州建設技術フォーラム2018　　実行委員会

展示ブース

基調講演「インフラメンテナンスの基本的課題とこれから」

プレゼンテーション

### 流域市長対談等　　NPO法人筑後川流域連携倶楽部

■出席者
船橋　昇治（国土交通省　九州地方整備局　筑後川河川事務所長）
大久保　勉（久留米市長）
空閑　重信（㈱ちくぎん地域経済研究所代表取締役社長）
田中慎一郎（一般社団法人　北部九州河川利用協会理事長）
駄田井　正（NPO法人　筑後川流域連携倶楽部理事長）

■座長
伊佐　淳（久留米大学地域連携センター長）

平成30年8月25日　筑後川流域首長座談会

平成30年12月11日　平成31年新春座談会

4月

## (一社)北部九州河川利用協会〈平成30年度支援事業〉

福岡県久留米市宮ノ陣町3丁目8番8号　TEL 0942-34-6733　FAX 0942-32-6977　ホームページ　http://www.nriver.jp/

### 平成30年度公益事業の取り組み

(一社)北部九州河川利用協会は、昭和45年に設立され、今年で48年目を迎えます。協会は「筑後川や矢部川の豊かな恵みを北部九州の皆さんに享受していただきたい」として、これまで河川の環境保全、利用推進に寄与してきました。

当協会が取組んでいます公益事業から、NPO等の支援事業として平成29年度に実施した事業名と平成30年度計画を紹介します。

●NPO等支援事業

| 事業名 | NPO等団体名 |
|---|---|
| 第31回 筑後川フェスティバルin福岡(H29.10.14～15) | 筑後川フェスティバル実行委員会 |
| 夜長祭(秋)をつくり年あるから!千年あかりまつりをつくりたい! | 千年あかりまつり実行委員会 |
| 清掃川をみることを(学び合おう) | NPO法人 筑方川づくりの会 |
| 石井樋(重要)記録400年記念事業 | NPO法人 高瀬川交流館 |
| 有明海流入河川での水質調査調査 | NPO法人 みなくるSAGA |
| 矢部川の歴史、復興を見つめ、これからの矢部川を考える | 矢部川をつなぐ会 |
| 乙津川で遊ぼう! | 乙津川で遊ぼう!実行委員会 |
| 地域の子供たちへの河川愛護啓発活動(魚類の観察・放流及び環境イベント) | 下筌ダム建設協議会 |
| 河川環境(水質)調査隊の地域コミュニティの再構築! | 舞鶴川にホタル再復を進める会 |
| 筑後川水質調査及び啓発事業 | 久留米川歴史遺産研究会 |
| 第6回 筑後川一竹筏レースと放置竹林の整備 | 筑後川一竹・筏・夢プロジェクト実行委員会 |
| 筑後川水質調査及び啓発活動事業 | NPO法人 有明海再生機構 |
| 都空の自然を環境学から学ぶ | 都空よるづくり推進会 |
| 矢部川流域河川保護カレッジ | NPO法人 がんばりよか北星野村 |
| 筑後・環境支援吏本ボランティアニュース発行ならびに配布事業 | 吏本ボランティアの会 |
| 筑後川水系家族(子)の暮の自然に関する教育調査と実会活動 | 花畑園の会 |
| 筑野筏流たんけん | 筑野筏流たんけん実行委員会 |
| 筑川流域会議発足記念事業 | 筑川流域会議発足記念事業実行委員会 |
| 菖蒲川自然塾(平成30年度)事業 | NPO法人 菖蒲川自然塾 |
| 菖蒲川水系、黄十菖蒲川の清掃活動と河川巡視調査 | さがクリーンネット |
| 2018 筑後・黄蒲川フェスがin御幸 | ILOVE黄蒲川実行事務局 |
| 酒蔵川の魅力を伝える～流域をつなげる酒蔵川にひびきを浮かべよう～ | 川船製作研究会 |
| 筑後川まるごとリバーパーク構想と川の駅の整備 ～豪雨への対策予報発令の知恵と技術 | NPO法人 筑後川流域連携実行委員会<br>NPO法人 レスキューサポート九州 |

6月

## (一社)北部九州河川利用協会〈平成30年度支援事業〉

福岡県久留米市宮ノ陣町3丁目8番8号　TEL 0942-34-6733　FAX 0942-32-6977　ホームページ　http://www.nriver.jp/

### 下筌ダム・松原ダム建設に関する講演とダム見学

古賀河川図書館　館長　古賀　邦雄さん

5月20日、くるめウスで開講された筑後川大学(主催：北部九州河川利用協会)は『下筌ダムと蜂の巣城、闘争から60年』がテーマでした。昭和28年6月に起こった筑後川の水害を契機として、筑後川上流に流域住民を守る目的で国が計画した下筌・松原ダムに対し、公共事業に良に値するのかと問う、室原知幸さんの「公共事業とは、法に叶い、理に叶い、情に叶うものであれ！」の信念について、大島港監督の撮った「反骨の碧」の映像を流して、お話をしました。

また、5月27日には、佐賀大・福岡大・九大の学生7名を含む参加者23名で筑後川流域の筌設ダム、合所ダム、大山ダム、松原ダム、下筌ダム、夜明ダムを見学しました。しもうけ館では、室原さんたちの下筌闘争のお話をお聞きしました。

学生の一人は、「なかなか河川やダムを近寄ることはありませんが、今回参加して、ダムが治水や利水に役立ってることが理解できました。ダムは、沢山の方々のご協力によって完成することが身に染みて分かりました」と、感想を述べていました。

この見学会が実施できましたことは(一社)北部九州河川利用協会様のご支援の賜物であり、感謝申し上げます。

8月

## 魚霊祭が開催されました　7月1日　久留米市安武町

子どもたちによるエツの稚魚放流

魚霊祭のようす

下筑後川漁業協同組合が、エツをはじめ筑後川の魚を供養する「魚霊祭」を執り行いました。

当日は久留米市、鳥栖市、国土交通省その他関係者約40人が参加され、当協会からも田中理事長、田上専務理事が出席しました。

神事の後、同漁協中間育成センターで体長4センチ程に育ったエツの稚魚28,000尾を放流しました。参加した子どもたちは「大きくなって帰ってきて」などと稚魚に声を掛けながら川に放していました。

漁協によると、この数年はエツの漁獲量は増えており、稚魚の放流に取組んできた効果が表れ始めたそうです。

10月

## 緑川流域会議が発足！

緑川上下流域の交流と連携を強化するために[緑川流域会議]を住民団体と漁協・行政などが一緒になって4月29日発足させました。

7月29日には緑川フェスター～あそぼうさい～(ウェイクボードアジア大会とのコラボ企画)を開催しました。オープニングでは住民団体、流域6自治体、熊本県、熊本河川国道事務所による流域サミットを開催し、流域の為に一体となって取り組んでいくことで一致しました。外来水草の学習、ふれあいお魚展示、Eボート体験、ジェットスキー同乗体験、火起こし体験などの多彩なプログラムを準備し、大勢の参加者に喜んでいただきました。

(緑川流域会議
田中　洋悉)

12月

## 「九州北部豪雨災害 復興支援コンサート」が実施される！

9月17日にアクロス福岡で、当協会も後援する「九州北部豪雨 復興支援コンサート～明日へひびけ！希望の歌声！！～」が行われました。出演は「久留米児童合唱団」と大分県津久見市の「津久見椎の実少年少女合唱団」で、会場いっぱいの観客はその透きとおった歌声に魅了されるとともに、ミュージカル風の演出などに楽しい時間を過ごしました。

当協会では、昨年の豪雨災害被災地区でもある日田市から約40名の子どもたちをこのコンサートに招待しました。日田の子どもたちにも楽しいひと時を過ごしていただきました。

## 『私の川・夢プラン』絵画コンクール ～川への想いを絵にしてみよう～

川遊びや川での活動を通じて感じた「こんな川にしたい」、「こんな川になるといいな」という川への想いを絵と文(文は小学生のみ)を組み合わせて描いた絵を募集します。(デザイン、彩色画材は自由です。写真の応募はできません)

テーマ　「私の川・夢プラン」

募集作品　❶応募資格
福岡、佐賀、熊本、大分県にお住まいの未就学児、小学生。
(応募できる作品は一人一作品です)
❷締め切り　平成31年2月20日(水)まで(当日必着)
❸送付先・問い合わせ先等
〒822-0013 直方市溝堀1-1-1 遠賀川水辺館内
特定非営利活動法人　直方川づくりの会
「私の川・夢プラン」絵画コンクール募集 係

TEL/FAX 0949-22-1810　メールアドレス mbk-bosai@basil.ocn.ne.jp

※詳細は当協会ホームページ(http://nriver.jp/)をご覧ください。

2月

## (一社)北部九州河川利用協会〈平成30年度支援事業〉

福岡県久留米市宮ノ陣町3丁目8番8号　TEL 0942-34-6733　FAX 0942-32-6977　ホームページ　http://www.nriver.jp/

### 「九州北部豪雨災害復興支援 ウィンターフェスティバル2018」開催！

昨年12月22日に、朝倉市の「あまぎ水の文化村」で、当協会も協賛した「九州北部豪雨災害復興支援WinterFestival2018～みんなでつくる水と音と光のクリスマス～」が、天候にも恵まれ、多くの来場者を迎えて盛大に開催されました。「水の文化村」屋内では終日、多くの出演者がすばらしい演奏と歌声を響かせた復興応援ライブやXmasリース作りなどのワークショップなど様々な催しが行われました。屋外では色々な食を楽しめるキッチンカーが並び、また地元の皆さんが提供する無料「ぜんざい」など、笑顔がいっぱいの会場でした。日が落ちてからは会場周辺全体がライトアップやキャンドルなどで幻想的な空間となり、来場の皆さんは昼間とは全く違った世界を満喫しました。最後はダム湖面に映える打ち上げ花火を堪能し、クリスマス前の楽しい一夜を過ごしました。

このフェスティバルには、平成29年7月の九州北部豪雨災害で被災し、今なお仮設住宅等で生活されている皆さんも来場され、楽しいひと時を過ごしていただけたのではないかと思います。スタッフの皆様、関係者の皆様、お疲れさまでした。

## 住民目線による流域情報の発信　　実行委員会

河川情報誌（創刊号）

編集会議の状況

編集会議の状況

## 私の川・夢プランポスター募集　　実行委員会

絵画コンクール入賞作品集

審査会

表彰式

受賞者等集合写真

## 【ＮＰＯ等活動支援】

①第32回筑後川フェスティバルin日田　　筑後川フェスティバル実行委員会

筑後川流域首長座談会

筑後川こども環境サミット

筑後川コンセンサス会議

オープニングセレモニー

筑後川コンセンサス会議（パネルディスカッション）

オープニングセレモニー

筑後川上流めぐり

## ②「千年あかり」まつりで花月川の災害復旧支援　　千年あかり実行委員会

## ③遠賀川を体験し、自然環境について学ぶ　　NPO法人直方川づくりの会

遠賀川の水質調査

春の小川で生きもの調査

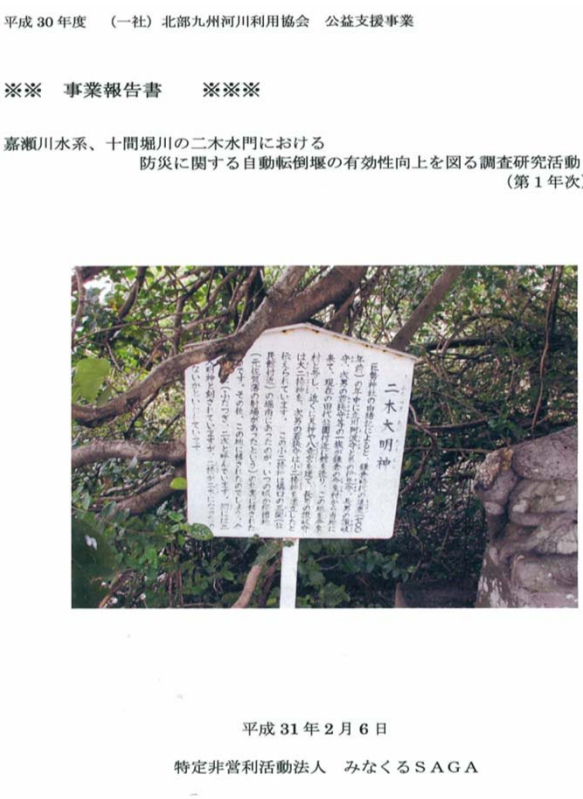
遠賀川の水質調査（パックテスト）

室内で生きものの確認

## ④佐賀県内の水関連団体の連携組織「佐賀水ネット」の活動　　NPO法人嘉瀬川交流軸

パンフレット（表紙）

## ⑤嘉瀬川水系、十間堀川の二木水門における防災に関する自動転倒堰の有効性向上を図る調査研究活動　　NPO法人みなくるSAGA



平成 30 年度　（一社）北部九州河川利用協会　公益支援事業

※※　事業報告書　※※※

嘉瀬川水系、十間堀川の二木水門における
防災に関する自動転倒堰の有効性向上を図る調査研究活動
（第１年次）

二木大明神

平成 31 年 2 月 6 日

特定非営利活動法人　みなくるＳＡＧＡ

事業報告書

スタッフによる現地調査

中間報告会

## ⑥生き物に優しい、生き物いっぱいの魅力あふれる矢部川づくり　　矢部川をつなぐ会

ミニ講演会

生きものに優しい川づくりシンポジウム

川の生きもの調査

生きものに優しい川づくりシンポジウム

## ⑦乙津川で遊ぼう！　　乙津川で遊ぼう！実行委員会

水辺のコンサート

カヌー・ボート教室

川の学習発表会

竹笛作り

## ⑧地域の子供たちへの河川愛護啓発活動　　下筑後川漁業協同組合

エツに関する勉強会

稚魚の放流体験

稚魚飼育見学

集合写真

## ⑨河川利活用「水害被害後の地域コミュニティの再構築」　　朝倉市に小水力発電を進める会

作成した冊子「未来への伝言」

未来への伝言に関するシンポジウム

植樹会後の記念写真（桜の仮植え）

未来への伝言に関するシンポジウム（89名参加）

## ⑩筑後川水資源開発史調査探究　　古賀河川図書館文献研究会

しもうけ館での受講状況

嘉瀬川ダム管理所での説明

ダム見学（大山ダム）

城原川現地視察

## ⑪第６回筑後川－竹筏レースと放置竹林の整備　　筑後川－竹・筏・夢プロジェクト実行委員会

開会式の様子

竹筏組み立て

竹筏レースの様子

## ⑫筑後川水循環健全化課題抽出事業　　NPO法人有明海再生機構

講演会開催

嘉瀬川流域水利施設見学会

城原川水利施設現地調査

佐賀平野水問題研究会

## ⑬御笠の自然を宝満川から学ぶ　　御笠まちづくり振興会

夏の観察会

御笠川自然体験

夏の観察会

御笠川自然体験

## ⑭矢部川流域河川学習カレッジ　　NPO法人がんばりよるよ星野村

移住体験交流施設説明

星野小学校　棚田草取り

棚田復旧に関する勉強会

星野小学校　田植え

## ⑮復旧・復興支援杷木ボランティアニュース発行ならびに配布事業　　杷木ボランティアの会

杷木ボラニュース第3号　4月20日発行

杷木ボラニュース第5号　11月10日発行

杷木ボラニュース第4号　8月5日発行

杷木ボラニュース第6号　3月30日発行

## ⑯筑後川水系花宗川での葦の群生に関する影響調査と美化活動　　花宗葦の会

葦刈り作業の班割

花宗川での葦刈り作業

葦の葉流出防止網設置

葦の搬出作業

## ⑰緑川流域会議発足記念事業　　緑川流域会議発足記念事業実行委員会

4月29日　流域会議発足式

4月29日　緑川の日流域一斉清掃

4月29日　Eボート体験

4月29日　外来水草展示

7月29日　緑川流域サミット

7月29日　外来水草展示

7月29日　ブッシュクラフト体験

7月29日　防災体験

## ⑱菊池川自然塾平成30年度事業　　NPO法人菊池川自然塾

水生生物観察

惑星等の天体観察

魚の解剖・生態の学習

迫間川流域の湧き水調査

## ⑲嘉瀬川水系、裏十間堀川の環境並びに活用調査（第1年次）　さがクリークネット

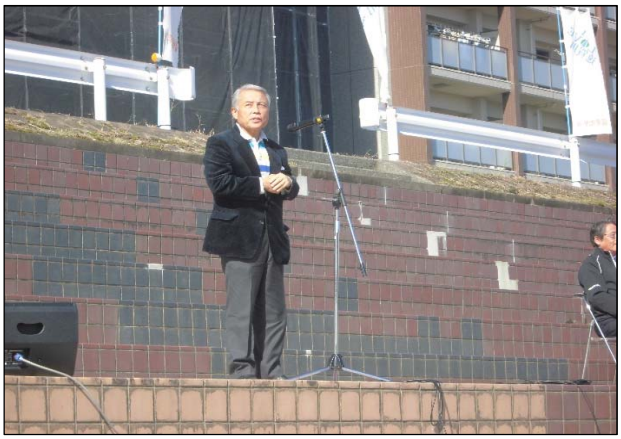
和船運航体験

カヤック体験

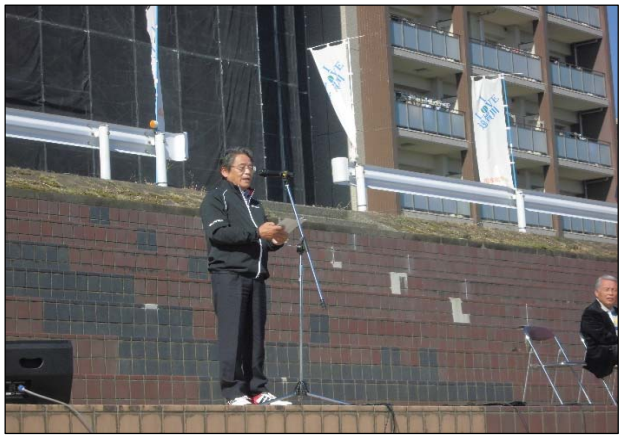
清掃活動

清掃活動

## ⑳2018 筑豊・遠賀川フェスタ in 飯塚　ILOVE遠賀川実行委員会



麻生会長あいさつ



飯塚市長あいさつ

開会の様子

カヌー体験

生きもの展示

遠賀川河川協力団体連絡会議 集合写真

㉑遠賀川の偉大さを知る～流域をつなげる遠賀川に川ひらたを浮かべよう～　　川船製作研究会

川ひらた船おろし状況

遠賀川河川協力団体連絡会議 集合写真

川ひらたへの乗船

川ひらたへの乗船

## ㉒筑後川まるごとリバーパーク構想と川の駅の推進　　NPO法人筑後川流域連携倶楽部

筑後川まるごとリバーパークについて

「筑後川リバーパーク構想」は、流域全体をゾーン分けし、各ゾーンの特色を明示して、観光資源を最大限生かせる地域づくりを考えようとするものです。NPO法人筑後川流域連携倶楽部、筑後川まるごと博物館、国土交通省筑後川河川事務所、旅行社、流域自治体と観光協会、久留米大学経済社会研究所、旅館や観光施設の経営者からなる「筑後川まるごとリバーパーク構想委員会」を組織して、構想の中身の検討や実験的なモニター旅行を行っています。

筑後川上流研修（しもうけ館）

7月1日豪雨災害被災地見学

## ㉓一般市民への水害予見知識の周知手法検討　　NPO法人レスキューサポート九州

防災学習

水生生物調査

豪雨体験

平成24年の豪雨被害の復興の研修